

11. 構造方程式と Gauss-Bonnet の定理

構造方程式

M を可微分多様体として, $D : \Gamma(TM) \longrightarrow \Gamma(T^*M \otimes TM)$ をアフィン接続とする. e_1, \dots, e_n を TM の局所的な枠, $\theta^1, \dots, \theta^n$ を T^*M の双対枠とする. 摂じれテンソル

$$T(X, Y) = \nabla_X Y - \nabla_Y X - [X, Y], \quad X, Y \in \Gamma(TM)$$

を TM に値をもつ 2 次微分形式とみなして

$$T = \sum_i \Theta^i e_i$$

と表す. 接続形式 ω_j^i を $De_i = \sum_j \omega_j^i e_j$ で定めると, 次の関係式が成立する.

$$\Theta^i = d\theta^i + \sum_j \omega_j^i \wedge \theta^j \tag{1}$$

$$\Omega_j^i = d\omega_j^i + \sum_k \omega_k^i \wedge \omega_j^k \tag{2}$$

ここで, Ω_j^i は曲率形式である. 上の (1), (2) は, それぞれ, 第 1 構造方程式, 第 2 構造方程式とよばれる.

M を Riemann 多様体とする. $g_{ij} = \langle e_i, e_j \rangle$ とおくと, Riemann 計量は

$$ds^2 = \sum_{i,j} g_{ij} \theta^i \otimes \theta^j$$

で表される. このとき Riemann 接続の接続形式は

$$d\theta^i + \sum_j \omega_j^i \wedge \theta^j = 0 \tag{3}$$

$$dg_{ij} = \sum_k (\omega_i^k g_{kj} + \omega_j^k g_{ik}) \tag{4}$$

を満たす. 上の (3) は接続の対称性に, (4) は接続と Riemann 計量の両立性に, それぞれ対応する. とくに, e_1, \dots, e_n を正規直交枠とすると, 接続行列 $\omega = (\omega_j^i)$ は交代行列である.

体積要素

M を向きの付いた n 次元 Riemann 多様体とする. e_1, \dots, e_n を向きを与える局所正規直交枠とする. このとき, M 上の n 次微分形式 dv で

$$dv(e_1, \dots, e_n) = 1$$

を満たすものが一意的に存在する. dv を M の体積要素とよぶ. $g = \det(g_{ij})$ とおくと, 局所的には

$$dv = \sqrt{g} dx^1 \wedge \cdots \wedge dx^n$$

と表示される.

Gauss-Bonnet の定理

定理 (Gauss-Bonnet) M をコンパクトで向き付けられた 2 次元 Riemann 多様体とすると

$$\frac{1}{2\pi} \int_M \kappa dv = \chi(M)$$

が成立する. ここで, $\chi(M)$ は M の Euler 数である.

$\Omega_{ij} = \sum_k \Omega_i^k g_{kj}$ とおく. 曲率形式と Gauss 曲率, Riemann の曲率テンソルの関係は

$$\frac{\Omega_{12}}{\sqrt{g}} = \frac{R_{1212}}{g} dv = -\kappa dv$$

である. M 上のなめらかな曲線 γ に沿った単位速度ベクトル場を a_1 とし, a_1, a_2 を M の向きに適合する正規直交枠とする. $k_g = \langle \frac{D a_1}{dt}, a_2 \rangle$ を γ の測地的曲率とよぶ. $\Delta \subset M$ をなめらかな曲線で囲まれた領域とすると,

$$\int_{\Delta} \kappa dv = 2\pi - \int_{\partial\Delta} k_g ds$$

が成立する. また, Δ を内角が $\alpha_1, \dots, \alpha_n$, 辺が $\Gamma_1, \dots, \Gamma_n$ の多角形とする,

$$\int_{\Delta} \kappa dv = 2\pi - \sum_i (\pi - \alpha_i) + \sum_i \int_{\Gamma_i} k_g ds$$

となる.